

山形県中学校総合体育大会夏季大会 熱中症対応について

(軟式野球競技)

□会場 天童市スポーツセンター野球場・山形県総合運動公園野球場

1 全体として実施すること

- (1) 近隣病院への緊急時の対応への依頼を行う。
- (2) 会場に養護教諭を配置し、体調不良者への応急処置ができる体制を整える。
- (3) 出場校に「熱中症事故防止について」の文書を配布し生徒への事前指導を行う。
- (4) 競技会場に、緊急用の氷、スポーツドリンク等を準備する。
- (5) 選手や役員の健康観察をこまめに行う。

2 状況に応じて競技ごと対応すること

- (1) 球場内に冷房の効く部屋を確保する。また、可能であればダッグアウト内に扇風機を用意する。
- (2) WBGT 31℃以上または気温 35℃以上を指している間は、日程の変更や延期を検討したり、試合中の休憩時間を変更したり等、柔軟な対応を行う。またダブルゲームとなる準決勝戦開始時刻についても、当日の気象を考慮して、特別規則にある50分以上の間の休憩時間をとることも検討する。
- (3) 1イニング20分以上の攻撃時間を割いた場合には給水タイムをとる。
- (4) 4回終了時に、5～10分程度の休憩時間をとる。
- (5) 試合開始時間を早めたり、暑さの厳しい時間帯を避けたりする等の時間の変更や、試合前のシートロックを検討するなど、柔軟な対応を行う。
- (6) 競技役員や観戦者にもこまめな水分補給や着帽等を呼びかける。
- (7) 競技運営に大きな支障がないと判断された場合、予備日への順延を検討する。
- (8) 応援中でも直射日光を避ける待機場所へ誘導するなど制限を行う場合がある。

3 変更の連絡について

- (1) 事前に変更が予想される場合は、県中総体参加校に「競技上の注意」を配布し周知を図る。
- (2) 具体的な内容や詳細や緊急の変更は、監督会議で連絡し周知を図る。
- (3) 状況に応じて「山形県中学校体育連盟ホームページ」に掲載する。

<http://www.cyutairen.jp>